



夢・いっぱい

第12号

令和元年10月15日

○ 2019年度の経営方針：今日の学び合いを楽しみ、明日が待ち遠しい学校づくり

～ 学校・家庭・地域が連携・協働して、学びと育ちを保障する ～

楽しい思い出ができた6年生の修学旅行(9/26～27)

～ マナーやルールを身に付ける学びの場にもなりました ～

校長 世良 泰章

心配された天気も崩れることなく、6年生全員が修学旅行として県内を巡り、見聞を広げました。

修学旅行は家族旅行と異なり、学びの場です。4000円のお小遣いを使いどのようにお土産を買うか、行ったことのある場所でも友達と一緒にだどのような楽しさがあるのか等、多くを考え多くを学びました。そして、多くの思い出ができました。

また、修学旅行は、集団で行動するときのマナーやルールを、宿泊を伴いながら実践的に学ぶ場でもあります。マナーは「誰もが気持ちよく」、ルールは「安全のため」と声をかけ、子どもたちはよく食べよく寝て、ケガもなく2日間を過ごすことができました。



【前方後円墳に登りました】

出発前に話した「伝統の継承(見学地やホテルを次の6年生に引き継ぐ)」を、立派にやり遂げた6年生。きっと、これから残りの半年で、新たな伝統づくりにも取り組んでくれることだと思います。10月の5年生の自然教室については、次号でお伝えしたいと思います。



【1組：秋吉洞入り口で】



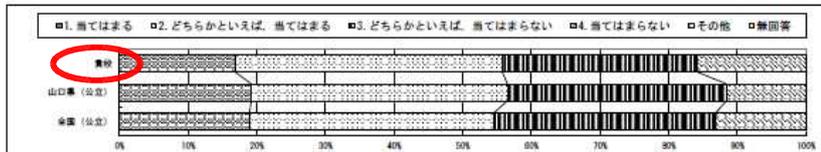
【2組：海響館のクジラ骨格の前で】



【3組：考古博物館の竪穴式住居の前で】

☆ 6年 4月 学習状況調査(質問紙)から見取れる本校児童の意識について②

質問番号	質問事項										その他	無回答
(24)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか											
選択数	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0.0	0.0
貴校	16.5	38.9	28.4	15.8							0.0	0.0
山口県(公立)	19.2	37.3	31.9	11.6							0.0	0.0
全国(公立)	18.9	35.6	32.3	13.1							0.0	0.0



「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」という質問です。本校の児童は、全国に比べて肯定的な回答が多く、高い意識を持っていると言えます。

今、11月8日の社会科中国大会に向け、社会科を中心に地域を学ぶ学習を続けているところです。

☆ 「読書の秋」(豊かな感性を育てる)に向けて



【1年生への読み語り】



【図書室で読書】

いろいろな秋がありますが、秋は「読書」にも適した季節です。学級の子どもたちを図書室に引率することもあります。どの子も本が大好きです。

ただ、読んでいる本を見ていると「漫画」の本が多いことが気になります。絵についている文を読むことも悪いことではありませんが、たっぷりの文章に親しむ楽しさも知ってほしいと思います。

お子様の本をご覧いただき、声かけをお願いします。